

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2021-2-163
倫理審査（初回審査）	西暦 2021 年 12 月 23 日
研究課題名	当院での腓体尾部切除術における術後腓液瘻対策--手術手技と術後管理の標準化
研究の対象	2017 年 7 月から 2021 年 11 月までに当院で開腹・腹腔鏡下腓体尾部切除術を施行された 31 症例
研究の目的・方法	レトロスペクティブに腓液瘻の発生率およびグレード、術後合併症（Clavien-Dondo 分類）、術後在院日数を検討する。また開腹手術と腹腔鏡手術を比較し、安全に腹腔鏡手術が導入されているかの検討を行なう。また、標準化前と標準化後の比較も行う。さらに、実際に術後腓液瘻を発症した患者の詳細を検討し問題点を考察する。
調査データ該当期間	西暦 2019 年 7 月 1 日 ~ 西暦 2021 年 11 月 30 日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：血液検査データ、手術要因、個々の症例の術後経過、個々の症例の合併症の有無
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先 及び研究への利用を拒否する場合の 連絡先】 東北医科薬科大学肝胆膵外科科 高見 一弘 〒983-8512 仙台市宮城野区福室 1-12-1 TEL：022-259-1221（代表）</p>

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合